

サポート春日野

～がん相談支援センター情報誌～

Vol.7
2026春号



がん相談支援センターのご案内

《相談対応時間》

◎月～金(祝日除く) 8:30～17:00

☎(代表) 0742-24-1251

私たちが対応します！！

がん看護専門看護師
社会福祉士
公認心理師



がん相談支援センター



「がんになったら手にとるガイド」が改訂されました



**がんの診断から検査や治療法
生活上の工夫や助成制度**の情報を分かり
やすくまとめたガイドが新しくなりました。

AYA世代の支援、仕事と治療の両立
を新たに追加。

別冊「**わたしの療養手帳**」付きで、主治医
からの説明や聞きたいこと、体調の変化
などの情報を自由に記載できます。

詳しい情報はこちら

がん情報サービス ganjoho.jp

国立がん研究センター



AYA世代(15歳～30歳代)のがん患者さんへ



AYA世代のがん患者さん向けに、
**治療・生活・制度の情報をまとめた
パンフレット**が厚生労働省から公
開されています。
院内1階の患者情報コーナーの検
索用パソコン、またはQRコードか
らご覧いただけます。

詳しい情報はこちら



厚生労働省
AYA世代ページ

💊 薬剤室からのご案内 💊

抗がん薬など、おくすりで困ったこと・疑問なこと・不安なことはありませんか？？

● がん薬物療法はますます進化しています！



免疫チェックポイント阻害薬

本庶佑（ほんじょ たすく）先生がノーベル医学生理学賞を取られた薬です。
現在、多くのがん種で使用されています。

分子標的薬

原因となっているタンパク質など、特定の分子にだけ作用するように設計された、いわゆる「狙い撃ち」する薬です。

最近では、さらに進化し、抗体薬物複合体・二重特異性抗体など、ますます新しい作用の抗がん薬が登場しています。

● 一方で、こんなことでお困りではありませんか…？



- 新たな薬の増加により、治療は複雑化・個別化しています。
- 抗がん薬は、多剤併用されることが多く、その副作用は千差万別です。

当院には、がん薬物療法・緩和ケアを専門にする薬剤師が在籍しています！

がん専門薬剤師・ がん薬物療法認定薬剤師

がん薬物療法のスペシャリスト。
高度な知識・技術と臨床経験を備えています。

- ・医師・看護師・管理栄養士・臨床心理士・医療ソーシャルワーカーなど、様々な医療スタッフと共にチーム医療を提供。
- ・薬の専門家として、「あなたの」がん薬物療法を支えます。

緩和薬物療法認定薬剤師

がんとわかった時点から、
緩和医療は始まります。

緩和薬物療法のスペシャリスト。
「あなたの」つらい症状やお気持ちを、
薬の専門家して支えます。

抗がん薬など、おくすりで！困ったこと・疑問なこと・不安なことは、
ぜひ薬剤師に相談してみましょう

🏪 薬局・病院・薬剤師の連携



最近では「地域包括ケア」や「かかりつけ薬剤師制度」などが進んでいて、薬局と病院が情報を共有しながら患者さんを支える仕組みが整ってきています。

- 例えば…
- ・病院の処方内容を薬局が確認し、重複や危険な飲み合わせをチェック
 - ・薬局で気づいた副作用を病院にフィードバック
 - ・在宅医療で医師・看護師・薬剤師がチームでサポート
 - ・かかりつけ薬剤師が継続的に薬の管理を手伝う



こうした連携によって、患者さんがより安全に、安心して薬を使えるようになっていきます。